

オントレイシス タグ用アプリ Ontrasys Lite 〈Android版〉 使用説明書

Ontrasys Liteとは

Ontrasys Liteは、オントレイシス タグを使用するための、スマートフォン向けの汎用アプリケーションです。「リアルタイム監視」と「温度計測」を標準装備しています。大規模ユーザーさまには、個別に要求仕様を確認の上、専用アプリを開発し、提供することが可能です。

詳細は、こちらをご覧ください。



http://www.toppan-f.co.jp/mechacool/ontrasys/pdf/ap_manual.pdf

トッパン・フォームズ株式会社

ビジネスプロダクト本部
〒105-8311 東京都港区東新橋1-7-3
電話：03-6253-5705

機能一覧

温度を計測・取得する方法は「リアルタイム監視」と「温度計測」の2種類があります。

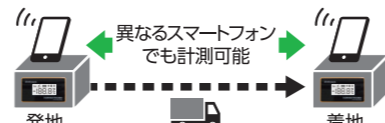
リアルタイム監視 ①～④ (P5～P8)
発地から着地まで、スマートフォンをオントレイシス タグと一緒に移動させ、輸送中の温度履歴をリアルタイムで監視・取得する場合に使用します。

- 温度逸脱でアラートを発信
- GPSデータの取得が可能



温度計測 ①～③ (P9～P11)
着地にあるスマートフォンで、オントレイシス タグが計測した温度ログを、計測終了時にまとめて取得する場合に使用します。

- GPSデータの取得は不可



設定 ①～③ (P12～P14)

オントレイシス タグは、第三者にオントレイシス タグを不正に使用されないための認証機能を有しており、スマートフォンとオントレイシス タグの認証コードが一致しないと使用することができません。

- 認証コード設定…スマートフォンの認証コードを変更します
- モード変更…基本、航空機搭載、省電力の各モードに変更できます
- タグ設定…航空解除コードやタグの各種設定を行います (認証コードの初期設定値は「1F770B8D」、航空解除コードの初期設定値は「CC53」)

航空機搭載モード

温度を計測・取得する際、航空機や病院内など電波発信が制限されているエリアで使用します。通常は「基本モード」を使用します。

用意するもの



オントレイシス タグ



Androidスマートフォン
※動作確認機種については、動作確認済み機種一覧をご覧ください。

Ontrasys Liteのインストール方法/スマートフォンの事前設定

- Ontrasys Liteのインストール方法

Androidのホーム画面から「Playストア」をタップ

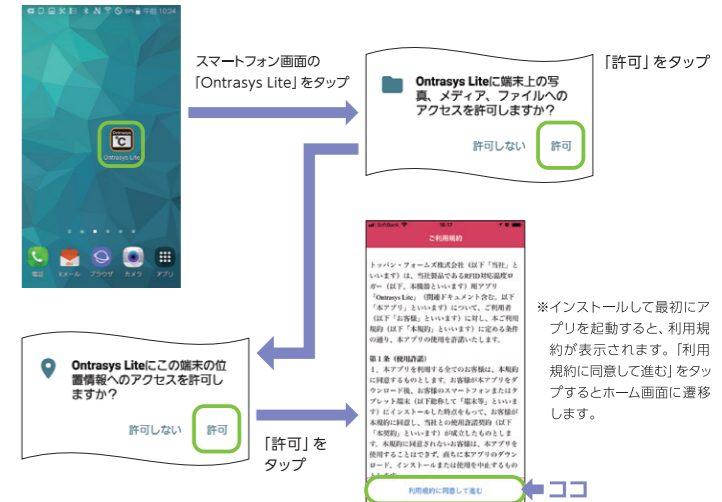


- Androidの事前設定

リアルタイム監視モードでは、位置情報とのひも付け機能を有しているため、GPSを有効に設定します。



Ontrasys Lite 起動



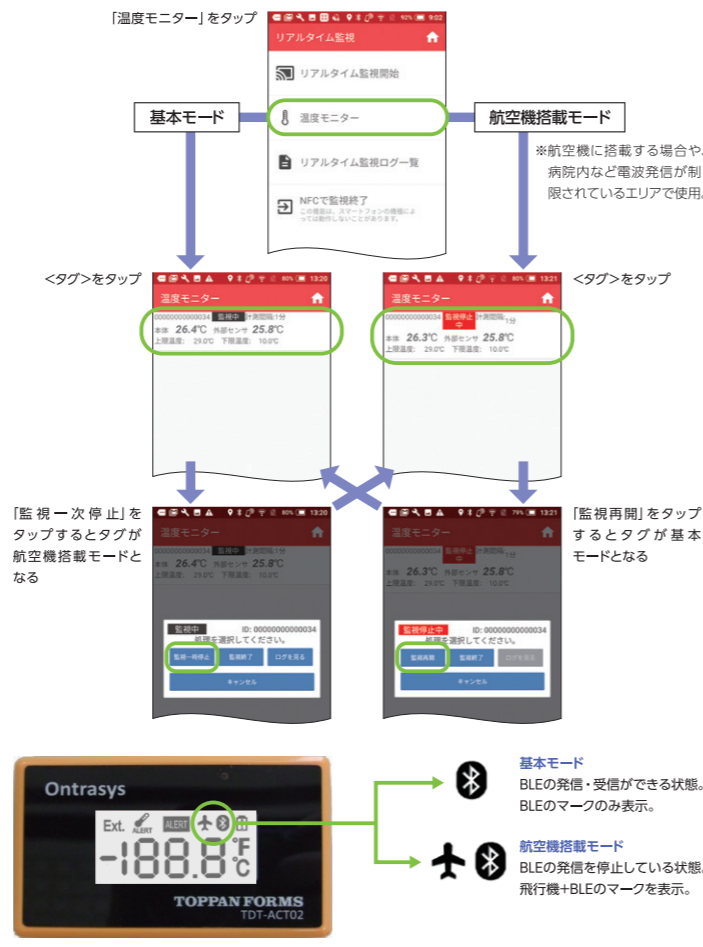
Ontrasys Lite ホーム画面

設定 <ul style="list-style-type: none"> ●認証コード設定 ●モード変更 ●タグ設定 ●削除済みログ一覧 ●初期化 	温度計測 <ul style="list-style-type: none"> ●計測開始 ●計測終了 ●トレースログ一覧
リアルタイム監視 <ul style="list-style-type: none"> ●リアルタイム監視開始 ●温度モニター ●リアルタイム監視ログ一覧 ●NFCで監視終了 	このアプリについて オープンソースのライブラリーの利用条件、利用規約

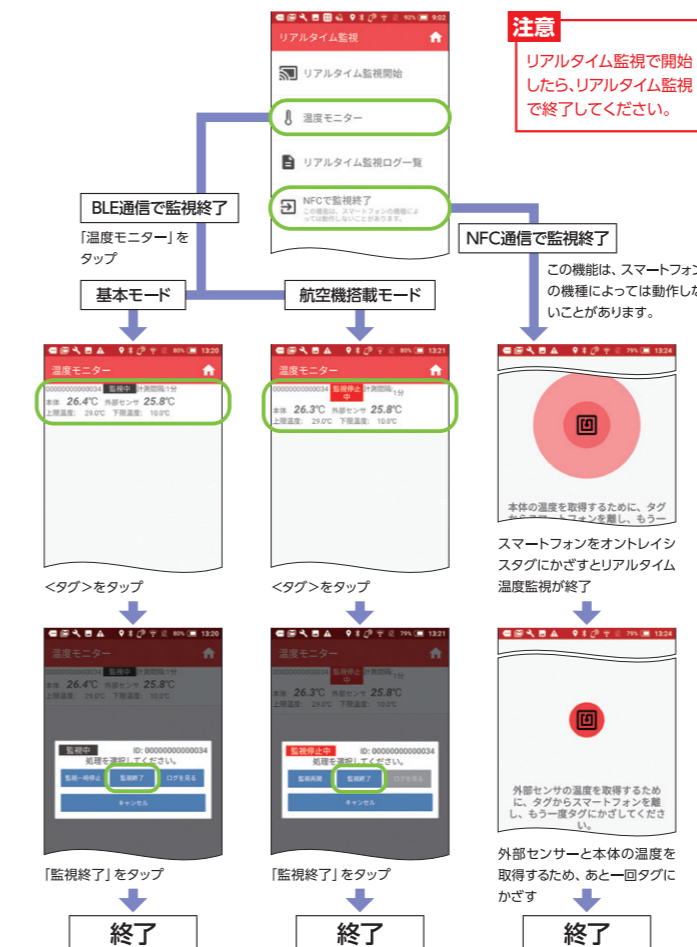
リアルタイム監視 ① 開始 (NFC通信、BLE通信どちらかを使って開始)



リアルタイム監視 ② 基本モード⇄航空機搭載モード



リアルタイム監視 ③ 終了 (NFC通信、BLE通信どちらかを使って終了)



リアルタイム監視 ④ ログ確認/メール送信/ログ削除



温度計測 ① 開始 [NFC通信、BLE通信どちらかを使って開始]

NFC通信で開始
温度計測間隔、上限温度、下限温度、(計測)モードを設定し、「トレース開始」をタップ

BLE通信で開始
「BLE接続」をタップ

スマートフォンをオントレイシス タグにかざすと温度計測を開始

温度計測間隔、上限温度、下限温度、(計測)モードを設定し、「トレース開始」をタップ

トレース可能タグ一覧が表示されるので<タグ>を選択しタップ

ポップアップした「接続」をタップ

温度計測が開始されたら「確認」をタップ

温度計測 ② 終了 [NFC通信、BLE通信どちらかを使って終了]

NFC通信で計測終了
「計測終了」をタップ

BLE通信で計測終了
「次へ」をタップ

トレース終了の一覧が表示されるので<タグ>をタップ

注意 温度計測で開始したら温度計測で終了してください。

「データ一覧」をタップするとデータ一覧画面に遷移する

スマートフォンをオントレイシス タグにかざすとリアルタイム温度監視が終了

外部センサーと本体の温度を取得するため、タグからスマートフォンを離し、もう一度タグにかざしてください。

保存された温度ログが表示される。「グラフ」をタップするとグラフ画面に遷移する

画面に指を2本のせ、広げたり閉じたりすることでグラフの拡大、縮小が可能

温度計測 ③ ログ確認 / メール送信 / ログ削除

「トレースログ一覧」をタップ

ログ確認
確認したい<ログ>をタップ

保存された温度ログが表示される。「グラフ」をタップするとグラフ画面に遷移する

「データ一覧」をタップするとデータ一覧画面に遷移

メール送信
メールを送りたい<ログ>にチェックを入れ「メール送信」をタップ

ログ削除
削除したい<ログ>にチェックを入れ「ログ削除」をタップ

「削除」をタップ

画面に指を2本のせ、広げたり閉じたりすることでグラフの拡大、縮小が可能

メールアプリを選択し送信 (ログデータサンプルはiOS版の使用説明書P14参照)

設定 ① 認証コード設定

認証コード変更
初期設定されている認証コードは「1F770B8D」

変更は8桁の新しい認証コードを入力し、「認証コード変更」をタップ

タグ認証コード変更
「タグ認証コード変更」をタップ

変更は8桁の新しい認証コードを入力し、「タグ認証コード変更」をタップ

※「認証コード変更」でスマートフォンの認証コードを変更
※「タグ認証コード変更」でオントレイシスタグの認証コードを変更

「設定」をタップ

「認証コード設定」をタップ

「認証コード変更」をタップ

「タグ認証コード変更」をタップ

スマートフォンをオントレイシス タグにかざすとタグ認証コード変更が終了

設定 ② モード変更

「モード変更」をタップ

変更したいモードのボタンをタップし、スマートフォンをオントレイシス タグにかざすとモードが変更できる

スマートフォンをオントレイシス タグにかざすとモード変更が完了すると「設定しました。」と表示される

モード	タグの画面表示	BLE通信		消費電力	使い方
		発信	受信		
基本モード		○ している	○ している	中*	一般的に使用
航空機搭載モード		× していない	○ している	大	電波発信が制限されているエリアで使用 (航空機搭載時、病院内など)
省電力モード		× していない	× していない	小	長期間使用しない場合

*10分間隔で1日12時間計測して約1年間は使用可能。(使用環境により異なりますので、保証値ではありません。)

設定 ③ タグ設定 [NFC通信、BLE通信どちらかを使って設定]

① 動作モード
「変更する」にチェックを入れ、基本モードが航空モード (航空機搭載モード) を選び、「設定」をタップ

② 温度計測間隔 / 上限温度 / 下限温度
●「変更する」にチェックを入れ、「計測オフ」のチェックははずす
●計測間隔を設定
●上限温度、下限温度を設定
●「設定」をタップ
※「設定」後に計測が始まりますのでタグに温度が表示されます。

③ 航空解除コード設定
初期設定されている航空解除コードは「CC53」、変更は4桁の新しい航空解除コードを入力し、「設定」をタップ

NFC通信で設定
スマートフォンをオントレイシス タグにかざすとタグ設定完了

BLE通信で設定
「BLE接続」をタップ

ポップアップした「接続」をタップ

設定完了

Ontrasys Lite 注意点

- Ontrasys Liteには、Android版とiOS版があります。Android版は、NFC通信とBLE通信に対応しているため、全ての機能を使えます。iOS版は、BLE通信のみに対応しているため、省電力モードに変更できません。また、認証コードはセキュリティの観点からNFC通信でのみ変更できます。
- iOS版でできないこと**
- 省電力モードへのモード変更
 - オントレイシス タグの認証コード変更設定
- 省電力モードとは**
- BLEの発信・受信を停止している状態
 - 長期間使用しない場合に使用
 - オントレイシス タグの画面に飛行機マークのみ表示

Ontrasys Lite 動作確認済み機種

メーカー	機種名
ソニー	SO-04J (Xperia XZ Premium)
ソニー	SOV33 (Xperia X Performance)
ソニー	6015O (Xperia XZ)
ソニー	5025O (Xperia X Performance)
シャープ	SH-M04 (AQUOS)
シャープ	6065H (AQUOS ea)
富士通	arrows M03
富士通	F-05J (arrows Be)
LG Electronics	DM-02H
LG Electronics	LGV34 (Isai Beat)
LG Electronics	L-01J (V20 PRO)
HUAWEI TECHNOLOGIES	HUAWEI GR5
HUAWEI TECHNOLOGIES	HUAWEI P10 Plus
ZTE	MO-01J (MONO)
HTC	601HT (HTC U11)

Bluetooth通信の干渉について

- スマートフォンとオントレイシス タグ間のBluetooth接続が切れたり、機能が動作しない原因となる干渉を最小限に抑える方法をご紹介します。
- 以下のいずれかの症状が認められる場合は、ワイヤレス通信で干渉が起きていないかを確認してください。
- 温度監視可能タグ一覧にタグが表示されない
 - 温度モニター画面に遷移するのに、長い時間がかかる
 - 航空解除コードを送信しても解除できない
 - その他、Ontrasys LiteでBluetooth通信を使用した機能が動作しない

Bluetooth通信の干渉の要因となるもの

- 以下のものが近くにあると、Bluetoothデバイスにとって干渉源となる場合があります。
- 電子レンジ**
コンピューター、Bluetoothデバイスの近くで電子レンジを使うと、干渉が起きることがあります。
- DSS (Direct Satellite Service)**
一部の衛星放送用アンテナに使われる同軸ケーブルやコネクタが干渉を引き起こす場合があります。ケーブルが破損していないか確認してください。破損していると、無線周波数干渉 (RF漏えい) が起きる原因となります。干渉が疑われる場合は、ケーブルを交換してください。
- 電源**
電線や鉄道架線、発電所など、特定の外部電気設備が、干渉の原因となる場合があります。スマートフォンおよびオントレイシス タグを電線が通っている壁面やプレーカーボックスの近くに置かないようにしてください。
- 遮蔽能力が不十分なシールドケーブル**
外付けのハードドライブなどのデバイスをつなぐシールドケーブルの遮蔽 (しゃへい) 能力が不十分だと、ほかのワイヤレス機器と干渉する場合があります。デバイスの接続を外したり電源を切ったりすると問題が解消する場合は、そのケーブルを交換してみてください。
- 2.4GHzまたは5GHz帯を利用する電話機**
2.4GHz帯または5GHz帯で動作するコードレス電話で通話中に、Bluetoothと干渉する場合があります。
- ワイヤレス(RF)ビデオトランスミッター**
2.4GHz帯または5GHz帯で動作するワイヤレスビデオトランスミッターが、ほかのワイヤレス機器やワイヤレスネットワークと干渉する場合があります。
- メガソーラー発電**
太陽光パネルからは、直流磁界 (静磁界)、直流電界、中間周波数の電界・磁界が発生し、この中間周波数の高次の高調波や、各種制御回路などからの高周波電磁界が発生しています。
- ワイヤレススピーカー**
2.4GHz帯または5GHz帯で動作するワイヤレススピーカーが、ほかのワイヤレス機器やワイヤレスネットワークと干渉する場合があります。
- その他のワイヤレスデバイス**
2.4GHz帯または5GHz帯で動作するその他のワイヤレス機器 (マイクロ波送信機、ワイヤレスカメラ、ペーパーモニター、近接で使われている Wi-Fiデバイスなど) が、Wi-Fi接続やBluetooth接続によって干渉源となる場合があります。

※「Ontrasys/オントレイシス」はトッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。 ※その他記載された商品名などは、各社の登録商標あるいは商標です。